



「祝 長津田町 80 周年」

校長 井上菜穂子

学校への行き帰りに見かける風景が、色づいてきました。赤や黄色の葉が鮮やかで、秋冬らしい色だなあ…とふと足を止めて見とれます。街を歩く方々の服装も、寒さを感じさせる季節になってきました。翌年のカレンダーや手帳もお店の目立つところに置かれ、えっもう年末になるのでしたっけ…と焦ります。毎年同じように慌ただしく過ごして、しみじみとする余裕もなく年の瀬を迎えているなあと反省しています。

地方にもよりますが、昔々は「年とり」の催しがあり、それぞれの誕生日でなく、新年を迎えることで一つ年をとるという習慣がありました。生まれたときは一歳で、新年を迎えるごとに一つ年をとるという「数え年」という考え方です。暮れもおしせまった時期に親戚一同で集まって、ごちそうを食べながら、この一年を振り返ったり、新年の抱負を家族の前で述べたりしたのです。

新年を迎えるというのは、だからとても厳（おごそ）かな気持ちになったものです。ゆっくり吟味して準備し、家族ともあらたまった挨拶をし、紅白歌合戦の後の「ゆく年くる年」のような雰囲気がありました。深夜まで起きていていいのは大晦日の日だけでしたし、夜中ににぎやかなテレビの放映がされるのも年越しのときだけでした。

今では、テレビは一年中一日中にぎわしく、今の世の子どもたちはいつでも、こっそり夜中にゲームやネット？…さらに最近は、家族がみんな家にいても、テレビすらもうあまり一緒に見ないとか。それぞれの画面に没頭している様子などが報告されています。「団欒（だんらん）」という言葉すらあまり見かけない気がします。

先日 11 月 17 日に長津田の町が横浜市に繰り入れられて 80 年のお祝いの式典がありました。80 年前は二千人ほどの人口だったのが、今では四万人だそうです。横浜市の中でも大きな町と言えます。イベントでは、田奈中ができたころのお話があり、当時を知るお年寄りの方々にこの 80 年の暮らしの変化なども語っていただきました。町は自然が豊かで何もなかったけど、近所の人に関わりあって支えあって生きてきたことがわかりました。授業よりも家の手伝いや田畑の仕事を優先させられた思い出とか、貧しくて進学できなかったこととか、まだまだ鮮明な記憶に彩られているとのこと。学校の整備にも様々な力を尽くしてくださいました。



長津田を愛する多くの方たちによって、この町が育（はぐく）まれ、田奈中も大切な存在だったことを知ることができました。多くの方に自分も田奈中出身だよとお声かけいただき、今の生徒たちはどんな感じ？と関心をもってくださっています。会の始めと終わりには会場に田奈中の校歌が流れていました。録音に協力してくれた生徒の皆さんありがとう。懐かしがっていらっしやいましたよ。

家族はもちろん、いろいろな周りの人との関わり方を考え、個人主義でない、一緒にこの町に暮らす、一緒に学びあう仲間としての毎日を過ごしていきたいものです。年末年始を迎えるにあたって、自分の生活を振り返るきっかけにしてもらえたらと思います。新年にあたっての決意を、家族で語り合ってはいかがでしょうか。画面を閉じて顔の見える関係をみんなで大切にしましょう。

ふれあいの集い

スローガン 令和に羽ばたけ地域の絆～“ふREあ” WAになって集まろう！～

11月2日（土）、「第32回ふれあいの集い」が開催されました。「ふれあいの集い」は、生徒・保護者・学校・地域・小学生などさまざまな立場の人たちが、田奈中学校で行われるさまざまな活動を通じて、相互に触れ合うことにより、田奈中学校を知り、理解することを目的とした行事です。

昨年度より午前中は授業参観。多くの保護者の方に参観いただき、ありがとうございました。

そして、午後から「ふれあいの集い」の開催。体育館では開会式が行われ、学校長・PTA会長の挨拶、合唱部・吹奏楽部の発表もあり、華やかなスタートとなりました。その後、グラウンドや各教室では講習や展示、部活動・教科の体験がありました。応急処置の講習やクリスマスキャンドル作りなど盛りだくさん。A棟昇降口付近や木工室前では各種模擬店もありました。たこ焼き・パンなど、子どもたちが好きそうなものばかり。模擬店前には大行列ができ、早々に完売してしまうところもありました。部活動の体験では、いずれ入学する小学生を相手に、お兄さん、お姉さんらしい優しい表情で接する姿も見られました。

多くの地域・保護者の方々、小学生の皆さんに参加していただき、大盛況の集いとなりました。

開催にあたりご協力・ご支援いただいた皆様、大変にありがとうございました。



2019年度 体育活動優秀生徒

3年1組 倉地 礼菜さん 山本 翔太さん

3年間にわたり、体育の授業や部活動などの体育活動全般において、全国大会レベルの顕著な実績やリーダーとして活躍した生徒に対して、横浜市中学校体育連盟から体育活動優秀生徒として表彰されます。毎年3年生の中から男女1名ずつ選考され、今年度は倉地 礼菜さん、山本 翔太さんがそれぞれ選ばれました。おめでとうございます。

なお、受賞者2名は11月6日（水）に行われた横浜市立中学校総合体育大会閉会式において表彰されました。12月の学校朝会でも紹介される予定です。

人権講演会



11月8日(金)の午後、パラリンピック 女子ゴールボール日本代表を経験された天摩 由貴 様をお招きし、「夢を持って努力すること」という演題でお話をきいたり、ゴールボール競技の実演を見学したりしました。

生徒の感想から抜粋したものを紹介します。

<1年生>

自分の夢を見つけ、それに向かって努力することが大切なのだと思います。また、夢を叶えるためには、人の力が必要なのだということも分かりました。今はできないことでも、あきらめず夢に向かっていきたいです。

<2年生>

天摩さんのお話をきいて、何か1つの目標に向かって努力することの大切さを学びました。私は卓球をやっていますが、「大会で勝ちたい」や「技を習得する」など目標を見つけて、その目標に向けて毎日こつこつと練習をして努力をしていきたいです。

<3年生>

天摩さんのお話をきいて学んだことは目標をもって日々過ごしていくことです。今、私は受験生で志望校を絞ることやテストの点数の不安定さなど、「なぜ、こんなに悩むことに一生懸命にならなければいけないのかな」と勉強していました。今回、天摩さんのお話をきいて目の前にあることを頑張りたいと思いました。



夕方、暗くなるのが早い時期です。皆さんの安全と街の安全を目的にPTA 校外委員さんと教職員で11月下旬より学区内の防犯パトロールを行っています。

生徒の皆さんは、登下校時や普段の交通マナーを守り、事故に遭わないよう十分気をつけて過ごしましょう。

特に、

- ・歩道と車道の区別のない道での歩き方
- ・横断歩道や歩道橋の利用の仕方
- ・複数の人数で歩く時に注意すること
- ・駐車場やマンション等、他人の敷地内を通らないこと 等々・・・
- ・道を横断する時の歩き方
- ・狭い道で自動車が近づいてきた時の対応の仕方

交通安全に対する意識を高めていきましょう。

安心安全の田奈中学区を目指して 『地域での田奈中生への見守りをお願いします』

